

瀬戸内水軍の総大将村上武吉の眠る宝篋印塔は武吉の菩提寺（元正寺）境内の瓦葺き土塀に囲まれた廟所にある。

戦国時代、瀬戸内海は京の都と西日本を結ぶだけでなく、朝鮮半島や中国大陸、さらに東南アジアまで連なる一大流通路であり、世界に通じる交通の要衝であった。

村上氏は瀬戸内海に浮かぶ芸予諸島の一つ、能島を根城にし、瀬戸内海を縄張りとする海賊であった。武吉はこれを規律ある軍団（水軍）に変え、さらに交易船の護衛を務めることで収入の安定を図る。1555年、厳島の合戦で毛利軍勝利。1576年、石山本願寺の戦い（木津川の戦い）で九鬼水軍を敗り、村上水軍の絶頂期であった。しかし2年後、信長の大型の軍船に敗北。本能寺の変以後、秀吉、家康が実権を握る東軍に敗北し、水軍復活に賭けた武吉の夢はここに敗えなく潰え去った。1601年、村上武吉は和田に移住してきた。以来、この場所が能島本拠地の風景とよく似ているというので、仏教に帰依しながら寺を建立して終焉の地とする。

1604年、武吉は享年72才で他界する。武吉の最大の業績は海賊を規律ある水軍に整え、海の大名として君臨したことである。以後、村上家は毛利家の御船手組頭や、朝鮮通信使の水先案内などを務めた。また、村上水軍の戦法は日露戦争での日本海海戦に生かされている。

《町文化財保護審議会 会長 尾野榮明》



村上武吉夫妻
宝篋印塔二基

町有地を売却します

町では町有財産（土地）を売却します。売却の方法については一般競争入札による方法で行います。

なお、入札に参加を希望される方は、事前の申し込みが必要となります。

また、土地の概要につきましては、町ホームページでもご確認ください。

◆売却物件：土地

和田字橋浜1036

面積：303.25㎡

◆現地説明会

7月25日(金) 午前10時～11時

◆入札参加受付期間

7月28日(月)～8月5日(火)

土、日を除く午前8時30分から午後5時15分

◆入札日

8月25日(月) 午前10時～

◆入札の要領等について

詳細な要領等を記載した「平成26年度一般競争入札による周防大島町有地売却のご案内」を財政課または、各総合支所にてお渡します。

◆問い合わせ

財政課 ☎0820(74)1006



▲温水プール



▲露天風呂

竜崎温泉潮風の湯 指定管理者を募集します

町では『竜崎温泉潮風の湯』について、指定管理者制度の趣旨や施設の設置目的を十分に理解し、公正かつ効率的に管理運営を行うことができる指定管理者の公募を予定しています。7月下旬ごろ募集要項等を、商工観光課および町ホームページ等で公表します。

■問い合わせ

商工観光課 公共施設管理班
☎0820(79)1003

【指定管理者制度とは】

従来の管理委託制度とは異なり、施設の管理に民間の能力やノウハウを幅広く活用しつつ、住民サービスの向上、コストの節減等を図ることを目的とするものです。